「お客様本位の業務運営に係る方針」に基づく 取組状況について



株式会社エキスパート 株式会社エキスパート・ライフ

2023年 実績報告 2024年7月 株式会社エキスパート 株式会社エキスパート・ライフ



目次

•	はじめに		3
•	【方針1】	お客様に相応しい提案とサービスの提供の取組	•••4
•	【方針2】	お客様の声を行動に活かす取組	6
•	【方針3】	リスクコンサルティングでお客様をサポートする取組	7
•	【方針4】	お客様本位の商談スキームの確立と利益相反についての取組	8
•	【方針5】	お客様の期待を超越する行動への取組	g
•	最後に(4	冷後の取組)	10

はじめに

本資料では、「お客様本位の業務運営に係る方針」に基づくKPI(効果指標)の2023年 (2023年1月~2023年12月)の取組結果についてまとめました。

お客様本位の業務運営に係る方針

2023年取組結果

【方針1】

お客様に相応しい提案とサービスの提供の取組

【方針2】

お客様の声を行動に活かす取組

【方針3】

リスクコンサルティングでお客様をサポートする取組

【方針4】

お客様本位の商談スキームの確立と利益相反についての取組

【方針5】

お客様の期待を超越する行動への取組

KPI

- ①お客様の声:4件(2023年度)
 - **→**2024年度 **0** 速報値
- ②損害保険
 - ・早期更改率(始期前月15日前)81.2%
 - ·満期継続率 94.6%
- ③生命保険
 - ・継続率 95.5% (24ヶ月以上継続)

取組結果

左記方針に関する主な取り組み

方針1:お客様に相応しい提案とサービスの提供の取組

●年間24回の営業会議席上 のべ57回の勉強会を実施 最新の情報をお客様に提供すべく研鑽を重ねております

教育研修について

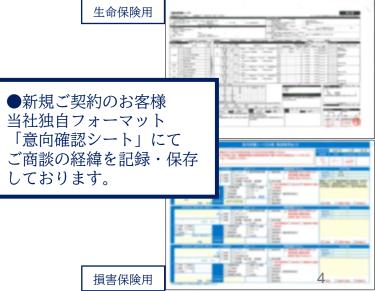


勉強会内容等は 議事録に記録



お手続後 の検証 について ●満期継続のお客様 ご要望等のお申出→お手続 までの経緯を社内システム に記録しております。





方針1:お客様に相応しい提案とサービスの提供の取組

今後の 取組に ついて ●2024年度は新たなリスクへの対応提案として

- 1, 地震保険付帯のご提案
- 2, サイバー保険のご提案に注力して参ります



方針2:お客様の声を行動に活かす取組

お客様本位の業運運営に活かすため 2024年度は新たに「お客様アンケート」を実施予定です。

今後の 取組に ついて

・お客様への提案のタイミングは

- ・商品説明の分かりやすさ
- ・事故発生時の対応・スピード感
- ・面談、訪問の頻度は

から報告のか

(10は、1980のか付きなくを報う等(報見のしたけます。。

(大しいもはをでますサテナー)まに写明しただりなはないです。

(大しいものではますサーナー)まに写明してだければないです。

(本のでないものにます。

(本のでないものにます。

(本のでないものにます。

(本のでないものにます。

(本のでないものにはないます。

(本のでないものにはないます。

(本のでないものにはいませんでは、うか。

(本のでないらのに関いませんでは、うか。

(本のでは、日本のの目的にものでは、うか。

(本のとは、日

お客様の 声への

対応

昨年度「4件」お客様の声を頂いておりました 早急にお客様に対応させて頂き、対応策を策定し再発防止に努めます



営業会議席上にて 全営業社員へ事案の共有と改善策をフィードバック

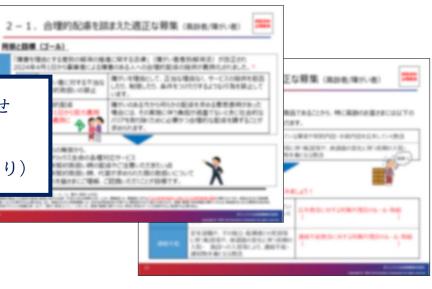


アンケート(案)

方針3:リスクコンサルティングでお客様をサポートする取組

障がい者 の方への 対応

2024年4月、障がい者差別解消法の改定にあわせ 「不当な差別取扱の禁止」 「合理的配慮」 に関して勉強会を実施(保険会社勉強会資料より)



高齢の お客様 への 対応

満70歳以上のお客様を「高齢者」と定義し 保険募集マニュアルにて対応を規定しております。

> 親族の同席、複数回の面談等 商談後、リポートを作成しております。

> > RESTREES CALLS CHARGED mm 11-4 th 17-17-21-4 17-17 March 1 4-11 | 25 | 25 Maria de des mon des de la companya de la companya

← 1→2. 高齢のお客さまへの対応

高齢のお客さまに対して募集を行うときは、説明や打ち合わせの進め方に配慮することが必ゃ 要となります。当社では 70歳以上を高齢者としていますが、年齢を基準とした一律の対応は、 お客さまの状況によって対応の過不足が生じるおそれがあります。

また、保険契約は遠い約束でもあり、申込時は契約内容を十分理解されていても、契約から数 十年という年数が経過し、加齢も手伝って契約時の記憶が薄れてしまうことも想定されます。↩ 高齢のお客さまに対しては、事後に申込に至った経緯や打ち合わせの内容等を振り返ることが できることが望ましいと考えます。以下を参考に、それぞれのお客さまの特性に配慮し、意思能 力に応じた対応をお願いします。

なお、高齢者の定義や高齢者の募集に係る取扱は、保険会社によって異なりますので、取扱要 領等で都度確認したり、各保険会社に確認するなどして、不適切な取扱とならないよう注意は

ロ 望まれる行動 (例) ←

- 打ち合わせには十分時間を掛ける。
- ・プレゼンテーションと申込を別の目とする。
- 打ち合わせにはお子さま等ご家族の同席を促す。
- 打ち合わせの経過を募集活動記録として確実に残す。
- 「注意喚起情報」を説明し、説明を受けた旨の履歴を残す。
- ・「ご契約内容確認書」を作成し、提案理由を説明する。 4

※高齢のお客さまに対するアフターフォロー€

高齢の客さまに対して保全活動等のアフターフォローを行う際には、以下の目安に従ってアフタ ーフォローを実施してください。4

- ・年齢が70歳以上となるお客さまを「高齢のお客さま」とする。↩
- ・高齢のお客さまへのアフターフォローについては、契約者の判断能力・理解力が十分でない可 能性が有ることから、お客さまに十分な理解力があるかどうかの確認を行う。↩
- ・解約や減額等のお手続きの際には、十分な判断能力・理解能力があったうえでおこなっている のかどうか、特に慎重に確認するよう留意する。 ↩

方針4:お客様本位の商談スキームの確立と利益相反についての取組

公的 保障制度 について

「社会保険制度」「労働保険制度」の知識を充実させ、お客様に最適な補償金額・内容を提案致します。



前年の当社における販売数を基に

販売上位品を推奨品と位置付けお客様におすすめします(年に一度更新) 当社の都合で商品をおすすめする事はございません。

商談の経緯、意向確認シート等にて検証しておりますが、2023年利益相反について対象取引 は認められませんでした。

利益相反について

当社推奨品一覧



●コンプライアンス研修実施(2023年 12回) 2023年6月 保険会社のWebによる研修受講 2023年12月 Webによる外部監査実施 <日本創倫株式会社> 2023年10月 保険会社による監査実施

方針5: お客様の期待を超越する行動の励行への取組

お客様 満足度 (KPI) に ついて

損害保険

当社では損害保険において、早期継続率および満期更改時の継続率を重要な指標と位置付けております。

早期更改率はお客様の意向把握、ならびに情報提供に十分な日数を確保する指標と考え、お客様満足度に直結する、と考えております。

【損害保険】

・早期更改率:81.2%(2023年) 2022度 81.3%(少々下降傾向)

【損害保険】

・満期継続率:94.6%(2023年)

お客様 満足度 (KPI) に ついて

生命保険

生命保険においては、契約後の継続率を重要な指標と位置付けております。 早期消滅契約の減少はお客様の意向把握、ならびに情報提供が十分であったこと を示すものと考え、お客様満足度に直結する、と考えております。

契約後継続率

契約後12ヶ月継続率

契約後24ヶ月継続率

98.7%

95.5%

9

最後に

お客様 意向把握 <u>に関</u>して 新規または変更等のお手続きのお客様には お申込み前にチェックシートに記入をお願いし、お客様 意向を確認させて頂いております。

勧誘方針は当社HP内 https://www.expert-f.co.jp/policy.php に掲載しております。

申込前チ	エックシート	
このテェックシートは以下の項目について、株式	た会社エキスパート (以下「病社」) の郵業人上を説明	ŧ.
受けたこと、また、ご機楽した内容がお客さまの	ご意向に合致したものか、お申込みいただく前にお客	5
まにご確認いただくものです。以下の項目につい	てご確認のうえ、チェックをつけてください。	
1. 提表保険要素人の確認の例示		
	8的している余合代理店です。描書保険募集人は、おけ	
	lの網絡の代理権または媒介を有しています。由、※	
	ト知受価権を有する商品もあります。お客様に告知い	
	Fが事実と違う場合は、ご契約が解除や無効になり、f	
展金をお支払い出来ないことがあります	*ので、正しく告知いただきますようお願い扱します。	
2、個人情報の利用目的の明示		
□ 当社における個人情報の利用目的の明示	1・説明をされましたか。	
3. ご加入商品のホーズ・加入理由		
口 お客さまのご意向に基づく商品の頻要を	、商品パンフレットや設計書等を用いて明示されま	L
to the		
□ 廃品を推奨する理由の説明を受けました	t.fr.	
4. 直要事項 (契約報要・注意機能情報) の契明	の受傷	
□ 申込保険会社各社の重要事項 (別的頻繁	(注意喚起情報)の契明を受け、受償されましたか。	
また。その内容について理解されました	1.0%	
上記の説明を受け、影劇内容について承慕	を表しました。	
	4 7 8	
契約をご募も		
		_
	株人の場合は、営品は17個司をお願いったし	# T.
「保険機能」 口音動車 口水兒 口療者 口唇	機 ロマリン 口医療	
2000		
【リセート募集の場合】		
4 7 11		
	- 4を契約者に裁判し承認いただきました。	

情報共有 と勉強会

について

【方針1】にて記載した営業会議と別に 部署ごとにフィードバック会議と勉強会を開催し研鑽を重ねております。 下記、2023年度実績



57回

課別勉強会開催回数(のべ)

71回

経営理念

- ・常に成長を求めること
- ・共に成長を喜べること
- ・社員はお客様の笑顔を追及すること
- ・そして夢を持ち続け必要とされる企業を 目指しすべての人に満足と幸福を届ける

実現してまいります。!